

# ひだか

# 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第166号  
平成29年4月28日



やるしかない! 「ひだか村」

第1回臨時会……………2～3P  
 平成29年度予算……………4～5P  
 行政報告……………4～7P  
 審議したこと・決まったこと・請願・陳情・  
 私の意思表示……………8～12P  
 閉会中の委員会活動……………13～14P  
 一般質問に5氏が立つ……………15～19P  
 議会日誌……………20～21P

第1回  
臨時会



進む村道石田渋川線の工事

2月27日第1回臨時会を開催。議案3件が可決された。  
◎村道石田渋川線（札幌橋上部工・取付道路）工事の請負契約について  
平成29年2月20日一般競争入札に付した、村道石田

渋川線（札幌橋上部工・取付道路）工事の請負契約について、議会の議決を求めらるもの。

質疑

問 桁は、現地製作なのか。  
答 2次製品を購入するものです。

◎相互に関連する河川工事及び道路工事により必要となる橋梁の改築に関する全体協定書の第4回変更及び平成28年度協定書の第1回変更について

質疑

問 村と県の負担比率は変更しないままなのか。  
答 負担比率は、前回の第3回の全体協定書の締結、また平成28年度の第1回協定締結の時に説明をさせていただいたとおり村85%、県15%の比率で変わりはない。

問 今回、杭の本数を増数

する要因の説明があったのか。  
答 杭の本数増については、これまでの説明でやむを得ない工事との判断をしており、村も負担をする必要があるということで提案をさせていただいている。

問 以前も説明を受け納得していないのは、土の中のことは分からないと。今回の熊本地震等において、液状化対策は施していたが液状化によって家が傾いた、調査をすると固い岩盤に着いたという判断であったが、その下に軟弱地盤があったために、液状化対策が不十分であったと、基礎地盤研究所が調査結果を明らかにしている。そのことから考えても、先の県土木事務所が説明した、台風等によるという説明は極めて納得しがたい。だから杭の本数増となった要因については、日高村に何の落ち度もないと考えるが、負担額が増え負

担比率はそのままというのは、極めて納得しがたいが。  
答 対策としては先ほど議員が言われたように、全員協議会の中で県西土木事務所が説明を申し上げ、村も致し方ないと判断している。ただ県も護岸工事の管理道との取付工事の部分については、村の負担を軽減する努力をいただいている。

◎平成28年度日高村一般会計補正予算(第6号)  
歳入歳出それぞれ8千703万1千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ48億4千597万2千円とするもの。

質疑

問 もう一度、補正予算の内容について詳しい説明を求めらる。

答 2月21日時点で寄付総額2億3千381万円である。賛同会員者数は1千304人である。2月22日の龍馬チャレンジ検討委員

会では、当初の目標数値2千人ということであり、できる限り龍馬チャレンジを継続する方向で、日高村に浄財及び施策提言が集まるようにすることに於て将来を考えていこうということ、結果的には1月時点の賛同会員1人当たり18万円が平均である。試算で合計3億5千万円程度になり、委託料をそれに見合った増額を行い総額で2億1千600万円程度見込むものである。

答 当初平成28年度で終了ということを進めていたが、事業委託をしている電通東日本との契約が3月までということとで予算を組んでいたが、目標の2千人に到達しなかったことから、継続してやるとなると予算不足となるため補正を計上している。事業内容については先だって検討委員会を開催し、龍馬チャレンジの中から頂きたいいろいろなアイデアを具体化する検討を行った。委員会では、

長期的であるとか短期的取り組みであるとかを今後検討していく訳だが、これまでどのようなご意見を頂きどのような取りまとめをしているか、現状を委員会に説明をさせていただく考えであり、よろしくお願いをしたい。

問 見通しが甘かったのか、それともいわゆる區別しなればと思うが、ふるさと納税についての逆風現象との絡みもあるのか。

答 逆風があるのは事実。総務省から商品券はダメと通達が出されている。今後は、ゴルフ用品といった高額な返礼品が、全国的にやり玉に挙がってきているということである。村のふるさと納税と一緒に捉え方であるが、村の商品の一番高額なものは120万円の物がある。これも返礼品として出ておりますので、金額では計れないかもしれない。高額な物は

普通の返礼品にもある。総務省の今後の様子を見ながら継続して、少しでも浄財を賜っていく方針となった。



高知県の中部 高岡郡に

やるしかない!「ひだか村」

# スタート(一般会計)特別会計可決

単位：千円

農林水産業費	労働費	衛生費	民生費	総務費	議会費	一般会計
1億9,722万2	1	3億8,456万4	8億7,661万3	6億9,420万2	5,944万7	平成28年度予算額37億7,664万
1億3,759万7	1	2億5,509万4	8億7,478万1	5億8,469万6	5,850万	平成29年度予算額33億211万1
農業費 林業費等	労働諸費等	保健衛生費 清掃費等	社会福祉費 児童福祉費 国民年金費等	総務管理費・徴税費・戸籍住 民登録費・選挙費・統計調査 費・監査委員費	議会だより印刷製本 議会運営費等	

## 行政報告(要旨)



戸梶眞幸村長

### 日高村成人式 挙行される

1月8日、成人式が行われ56人の方が成人されました。新成人の皆様には、心よりお祝いを申し上げますとともに、村を理解してもらいたいという思いから、記念品に日高の特産品セットを贈らせていただきました。新成人の代表からは、「自然豊かな日高村を継承し、誇りを持って前進、成長し、ふるさとである日高村に貢献したいと思えます」と力強いメッセージを述べられました。たいへん心強く、嬉しく感じたとお喜び申し上げます。これからの日高村を担って

いただく皆様の今後のご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。

### 第7回 日高村生涯学習 フェスタ開催される

2月11日、12日に「もつと・もつと・もつと元気な日高村へ」をテーマに第7回日高村生涯学習フェスタが開催された。12日の「生涯学習大会」では日高村の教育に功績のあった4人と1団体が表彰されました。受賞を讃えますとともに、今後ますますのご活躍を祈念いたします。続いての講演会では、NPO法人グリーンバレー理事長 大南信也氏より「神山プロジェクト〜未来の姿から逆算して考える今やるべきこと〜」の演題でご講演をいただきました。地域内経済循環による地方創生の取り組みにより、まちを将来世代へつな

ぐ地域の活性化の成功例をお聴きし、可能性を感じられる状況づくりと必要な施策領域をマッチさせる考え方等たいへん参考になりました。元気をいただきました。その後の「ひだかdeおきやく」には、120人の参加者があり「トマトの神様」でおなじみのリベットボタンさんのミニコンサートを聴きながら、楽しい時間を過ごすことができました。ご参加の皆様には、日高村をおおいに感じていただき「ひだか愛」がより深まったと思われる。



大南 信也氏の講演

# 日高村52億円で

会計別の予算額 (単位：千円)	予備費	公債費	災害復旧費	教育費	消防費	土木費	商工費
特別会計							
国民健康保険 7億7,936万1	300万	3億9,425万	1万3	3億1,323万8	3億2,489万1	5億1,983万4	936万5
簡易水道 2億6,175万5	300万	3億5,644万5	1万3	3億3,888万5	1億5,757万1	5億2,613万4	939万4
住宅新築資金等 1,544万4		公債費	農林水産施設災害復旧費	土木施設災害復旧費	保健体育費等	教育総務費・小学校費 中学校費 地域教育費	消防費等
介護保険 7億4,293万5						土木管理費・道路橋梁費・河川費・交通安全施設費・住宅費・都市計画費等	商工費等
後期高齢者医療 7,617万8							
計 18億7,567万3							

## 平成29年度明許繰越事業

- 着地型観光宿泊施設整備事業(地方創生拠点整備)
- 交流拠点整備事業(地方創生拠点整備)
- 地方振興総務費
- 個人番号制度費
- 臨時福祉給付金等給付事業(経済対策分)
- 村の駅ひだか整備事業(地方創生拠点整備)
- 力強い高糖度トマト産地の確立事業
- 次世代園芸団地整備事業
- 産地パワーアップ事業
- 社会資本整備総合交付金事業
- 急傾斜地崩壊対策事業
- 治水対策費
- 住宅耐震対策事業
- 常備消防費

## (旧)仁淀川中央清掃事務組合清掃工場解体工事竣工

(旧)仁淀川中央清掃事務組合清掃工場解体工事は、12月26日に竣工した。当初の予算額は1億3千万円であったが、最終的に請負額9千1万8千円となり、今議会に減額補正を計上している。また、仁淀川中央清掃事務組合施設解体等に関する基金について

は、仁淀川中央清掃事務組合の解散に伴う財産処分に関する協議書に基づき、施設解体撤去に係る経費及び平成28年4月以降の組合に係る経費を支出後、残額がある場合は分担金割合により按分し、精算するために補正予算に計上している。なお、施設解体完了後の隣地でのダオキシンの調査結果については、土壌環境基準を下回っており、

問題はなかった。この結果を隣地の地権者に説明し了承を得た。



(旧) 仁淀川中央清掃事務組合清掃工場跡地

## 村営住宅夢団地5号棟をお試し滞在住宅に変更

能津本村の村営住宅夢団地5号棟が用途廃止されたことに伴い、建設課より産業環境課に施設管理の所管替えを行い、5号棟を短期滞在の1日から長期滞在の最長12カ月まで利用できるお試し滞在施設として活用し、能津地区をはじめ村内への移住促進を図るため、日高村お話し滞在施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例議案を今議会に上程している。

## 望ヶ丘墓地公園 完成する

望ヶ丘墓地公園が1月23日に完成し、2月10日付で高知県より村営墓地の経営許可がおりた。3月広報ひだか及び村ホームページで使用者の募集を行っている。募集区画数は32区画で、1区画当たりの使用料金は面積によって異なり、1㎡

あたり永代使用料金が8万7千円、維持管理料金が3万円の合計11万7千円を予定している。

なお、地元の望ヶ丘自治会については、12月19日に

説明会を開催し、1月20日まで地元優先割当等の申し込み受け付けを行い、7区画の申し込みがあり、これを除く32区画の募集となる。



完成した望ヶ丘墓地公園

## 日高村農業 クラスタープラン 策定会議を開催

平成29年1月5日に、JAコスモストマト部会、JAコスモス選果場、NPO法人日高わのわ会、(株)村の駅ひだか、(株)コスモスアグリサポート、高知県、日高村の関係者が参加し、日高村農業クラスタープラン策定会議を開催。

「トマト産業ですべての人が活躍できる社会の実現に向けて」と題したプランが策定され、1月11日に高知県に平成28年度高知県次世代型ハウス・農業クラスタープラン促進事業採択申請書を提出し、1月18日付で事業採択通知があった。

1月23日には、高知県庁において、知事、村長、JAコスモス組合長、(株)イチネンホールディングス社長の4者により、(株)イチネンホールディングスが日高村にて農業参入するにあたり、その円滑な事業

推進を図るための企業進出協定書への締結が執り行われた。現在、(株)コスモスアグリサポートのハウス約40アールが建設中で、(株)イチネンホールディングスのハウス約50アールについては、農地の基盤整備に取り組んでいる。

## オムライス街道 専用ホームページの立ち上げ

今年、オムライス街道専用のホームページを立ち上げたほか、ツイッター・インスタグラム・ブログを開設して、積極的な情報発信に努めている。ホームページの閲覧者は、1日平均50人ほどで、開設から約6カ月で1万人を達成している。12月には、村内保育園・小・中学校での「トマトの神様」のクリスマスオムライスの実施や全国19局ネットのFMラジオ番組「地方創生2020日本カワイイ計画」で、日高村オムライス街道が産業部門「カワイイ観光賞」を受賞



スタートしたレンタサイクル駐輪場

した。2月には、応援ソング「トマトの神様」のミュージックビデオの制作、日下小学校でのオムライス出張料理教室と、多岐にわたってテレビ・新聞などで数多

く取り上げられ、4月から1月末までのオムライスの販売数が約5万8千食となり、昨年度とほぼ同様のペースを保っている。

### 村の駅駐車場整備と レンタサイクル事業

村の駅ひだか南の駐車場は、砕石舗装工事を行い簡易駐車場として整備をした。また、レンタサイクル事業は、村の駅トイレ西側に自転車小屋を整備。自転車を購入し1月23日から事業をスタートした。

### 優秀賞を受賞

2月20日「日高村水と環境を守る会」が農林水産省中国四国農政局長表彰の優秀賞を受賞した。これは、農業の有する多面的機能の発揮を促進する事業を用いて活動している組織のうち優良な取り組みをしている組織に贈られるもので、14

の用排水組合の管理農地を1地区としてまとめ、独自に事務員を雇用して事業に取り組んでいることや、早稲の刈り取り後の田を活用して、地域住民や各種団体等の参加により、コスモスの花いっぱい運動やコスモス祭りに取り組み、地域全体での農地保全に対する意識向上につながっていることなどが評価されたものである。



用意された各種レンタサイクルの一部

平成29年第1回定例会

# 審議したこと 決まったこと

H29.3.9~3.15

3月議会では、条例関係6件、予算関係12件、その他3件、請願1件の22件が決まった。

## 条例

◎日高村お試し滞在施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例  
村営住宅夢団地5号棟の用途廃止に伴い、この施設をお試し滞在施設として活用を図るため、条例の一部を改正するもの。

質疑

問 非常に面白い試みであるが、使用料は従来どおりか。また、PRはどのようなにするか。

答 現在の宮の谷お試し滞在住宅は、28日以内の短期滞在型で料金はそのままである。新しいお試し滞在住宅は、短期から12カ月までの長期滞在ができるということ、この間に空き家等を探して、移っていただくというようなことを考えている。また、PRについては村のホームページ等で行う。

問 使用料はどうなっているか。  
答 短期滞在使用料は今までと同じであり、1カ月から12カ月以内の長期滞在使用料は、共益費等込みで月額2万8千円となっている。

◎日高村個人情報番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例  
行政手続きに関する法律の改正に伴い、引用条項を改正するもの。

◎職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例  
育児休業、介護休業等育児または、家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正により、介護休業の分割取得、介護のための所定労働時間短縮措置等の改正を行うもの。

◎職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例  
地方公務員の育児休業等

◎日高村給水条例の一部を改正する条例  
人口減少に伴う収入の減少に対する料金改定をするもの。

質疑

問 村長の行政報告にもあるが、無収水量の抑制に努めるということだけで、抜本的な対策が見えない。前回、私が質問の中で目に見えることをやるから値上げをといるという理解が得られるが、具体的明快な説明がない中で、値上げとはいささか村民の抵抗感が強くなる気がするかどうか。

答 12月議会にもご指摘をいただいたが、しっかりと状況把握する必要があり、そのための予算を平成29年度予算に計上して

いる。漏水箇所の把握と対策の検討を早急に行い対策を講じることにより、無収水量の抑制に取り組んでいく。

質疑

問 私が村民感情としていうのは、そういった答えを出してこれだけの抑制ができた。だから料金を上げさせてくださいというなら分かるが、検討しているから上げさせてというのには理解できない。だから実施時期を一定考えるなりした方が、村民感情としては受け入れられやすいと思うが。

答 平成28年に能津の清流の里簡易水道と中央簡易水道が統合して、日高村簡易水道となった。今議会に提案しているが取水量が足りないということ、新たに取水井戸と配水池を設置しなければならぬが、給水人口の減少とともに水道料金収入が減ると非常に厳しい経営状況が予測されていることから、超過料金に1㎡当たり10円の増額をさせていただきたいと



いうことです。漏水している無収水量対策を行った上で料金改定をするべきということですが、その対策をするための調査を行わなければなりません。能津の清流の里の配水管は、老朽化と分岐の配水管路が複雑であり、多額の調査費を要するため今回の改定分で調査を徹底的に行い無収水量対策を行いたいと思いますので、ご理解を賜りたい。

### 予算

(△印は減額)

◎平成28年度日高村一般会計補正予算(第7号)  
歳入歳出それぞれ7千468万8千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ49億2千66万円とするもの。

#### 質疑

問 村の駅ひだか整備事業を具体的に説明願いたい。

答 昨年度から村の駅検討会で売り場、あるいは、テナント店の面積が少ないため、食事をしづらいというご意見を頂き対策を検討、売り場、飲食コーナーを増やすということになり、浄化槽処理能力で床面積を換算すると約30㎡の増床は可能であるということ、この面積を国道側に広げ、売り場と食事コーナーを設ける計画である。

問 光ケーブル網管理基金の年間積立額と最終積立額は。

答 機器は5年で更新しており、年2千万円の積み立てをし、5年間で1億円を目標としている。今回は、利息分も積み立てる。基金は、機器の更新費用等に活用する計画である。

問 企画費の具体的説明を求める。

答 着地型観光宿泊施設整備事業については、屋形船周辺で、能津地区の地

域コミュニティの日常的な活動の場として活用することで、地区の活性化に資する施設として展開を図るものである。また、訪問型観光事業から滞在型観光事業へのシフトを目指し、村全体に経済的効果が波及することを期待するものである。

交流拠点整備事業については、日高村と都市部とをつなぐ交流拠点到空き店舗を整備し活用する事業です。移住交流人口の増加を確実に行うために、ソフト面では地域おこし協力隊の持つネットワークを活用し、ターゲットとして可能性のある方に日高村の情報を直接伝え、日高村への訪問を促す。また、この地域おこし協力隊を活用することを考えているが、多くの方が車の免許を取得していないこともあり、小村神社前駅の近くで計画をしている。

問 人件費の公務災害認定に伴うものがあるが、内容を聞く。

答 公務災害発生日が平成17年11月29日、公務災害認定の確定日が平成28年11月24日、この間の病気休暇、休業中の昇給・給与を減額して当初支払いをしていたが、遡及して給料・職員手当等の関係を支払いするものである。

◎平成28年度日高村国民健康保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ4千8万4千円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ7億8千759万6千円とするもの。

◎平成28年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ77万9千円を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ2億1千293万4千円とするもの。

◎平成28年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ20万円

を減額し、歳入歳出予算総額をそれぞれ1千522万9千円とするもの。

◎平成28年度日高村介護保険特別会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ2千524万5千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ7億2千380万7千円とするもの。

◎平成28年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ55万8千円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ8千322万2千円とするもの。

◎平成29年度日高村一般会計予算

歳入歳出それぞれ33億211万1千円とするもの。

#### 質疑

問 議案説明書の障害者福祉事業の説明で、「障害者が支援を受け入れる体制づくりを」となってい

るが、「障害者が支援を受ける体制づくり」ではないか。説明を求めます。

答 これまで、住民向けに障害の種類、症状、対応についての研修等をあまり実施していなかった。今回これらの講演会・研修会等を開催し、住民の皆様により一層、障害についての知識とご理解を深めていただき、住民の皆様様に支援をいただくことにより、障害をお持ちの方が地域で継続した生活を続ける体制整備を図っていききたいと思いで提案している。

問 最近全国的に猪、猿、ハクビシン等の被害が多発している。また、日中でも出没する事態だが、日高村での駆除頭数と今後の取り組みを聞く。

問 昨年も質問の中で、有害鳥獣駆除の補助金が不足した実績がある。駆除を行った箇所については、一定の効果があつたが、駆除を行っていない箇所については、依然と

して出回している状況だが、予算の増減も含めて聞く。

答 平成28年度の捕獲頭数は、村の補助金1頭6千円の分が193頭、県の補助対象事業分が成獣152頭、幼獣32頭の合計184頭である。交付金が不足した件は12月に追加交付があり、11月15日の猟期が解禁になるまでの有害鳥獣捕獲の支払いは、1月20日に全て支払い済みである。

今後については、村は有害鳥獣駆除の実施隊を組み、これにより狩猟税が免除されている。また、本年度国の直接補助金を受け捕獲用の大型檻を10個程度購入し駆除を推進するとともに、狩猟免許の取得者も33人となり徐々に増加している。

答 県内一斉の駆除を継続しているかねばならない。狩猟者の年齢が高くなつてきており、後継者の育成を図らなければならぬ。そのためには、例えば捕獲した害獣の食用と

しての販路等を図り、収入になれば後継者も増加するのではと考えるところであり、能津地域の拠点的な施設設置で実験的に取り組みができれば、村民の皆様の役に立つと考え、そのためには、地元の協力が一番必要でありお願いもしながら考えていきたい。

問 平成28年度予算と平成29年度予算を見ると28年度の増加予算が抜けているが。猟期は、3月15日だから3月16日から31日までの分は、28年度で処理されるのでは、これを繰り越して29年度で対応するのか。また、ワサを掛けている狩猟者から猟期中でも、補助の対象とならないかとの声も聞くが。

答 予算については、220頭分を計上している。28年度の捕獲実績は193頭であり、220頭に達しておらず、28年度と同額としている。

猟期が開いた後の半月

ほどの有害鳥獣捕獲期間の村の補助金については、平成28年度予算で支払いをする。県の補助金については、29年度予算で対応する予定である。猟期中の捕獲補助金については、現在は考えていない。

問 ハクビシン・カラスの被害も農家を悩ませているが、取り組みはできないか。

答 ハクビシン・鹿・猿については、予算により対応している。ハクビシン1頭につき2千円の補助金を支払っている。カラスも駆除を行っているが、補助金の交付は行っていない。

問 高齢者支援ハウス運営事業の実績を聞く。そして、障害者福祉計画の作成の委託先を聞く。

答 高齢者支援ハウス運営事業については、入居者数は現在15人で、予算は、主に人件費と施設の管理費である。委託先につい

ては、少しでも安価で効率ある、より良い計画が作成できるかを検討しながら決定したいと考える。

問 現在、有害鳥獣駆除で捕獲した猪等の活用方法がない。村独自で取り組むことができないならば、近隣市町村と連携した取り組みに力を入れていただきたい。(要望)

問 猟期以外の有害鳥獣駆除を行う取り組み強化はできないか、作物の収穫期である8月・9月・10月は、特に実施をすべきと思うが。

答 有害鳥獣の駆除については、被害届等を受け、職員が現場確認を行った後、協力隊に駆除の依頼を行っている。また、猟期以外の駆除については、そのような意見があるということで、協力隊の皆様にご協力をお願いをしていきたい。

問 ハクビシン捕獲の用具はあるのか。

答 小型の捕獲用檻を用意

しており、狩猟免許をお持ちの方に依頼をしている。

問 自殺対策の件に、実態調査委託料を計上しているが、具体的説明を求めらる。

答 村民の意識調査が主となり、調査内容を主眼とし、そして調査後の対応について、打ち合わせをしながら作成するものである。

問 村の駅ひだかには、夏場に野菜等の出品物が少なくなることから、以前より、夏場に簡易的なハウスによる野菜等の栽培が必要と言ってきたところだが、今回パイプハウス整備の補助事業25万円が上程されているが、内容を聞く。

答 村の駅ひだかでの検討会で、野菜不足の対応策を検討した中で、簡易ハウスによる野菜等の栽培を行っている先進地の取り組みと村内で現在取り組んでおられる方の意見

等を参考に、簡易ハウスの取り組みを計画することとなり、高さ180cm、幅2m60cm程度の簡易ハウスを設置し、栽培を行うというところで、1アール当たり約15万円から16万円の資材費で取り組みができるということ、3分の1の5万円を補助し、5件25万円を計上する。

問 公有財産購入費の具体的説明を求めらる。

答 沖名地区調整池の隣接地を購入し、東屋あるいは、トイレの整備を行うために計上している。

問 防災士免許取得補助金の取得予定人数を問う。

答 免許取得費用が1人当たり8千円であり、10人分を計上している。

問 BCP作成の委託先を問う。

答 委託先は現在未定である。

問 浸水表示看板の設置数と設置場所を聞く。

答 設置数は3カ所、設置場所は、検討をしている。

問 備品購入費の防災用資機材の品目等を問う。

答 自主防災組織が何地区か組織できていないが、1地区分70万円と自主防の再配備として、上限15万円を10箇所ということ、220万円を計上している。

問 セキュリティー強化対策の具体的内容を求めらる。

答 文部科学省より学校関係のインターネットによる個人情報等の漏えい等に対し、セキュリティーの強化を図ることの通知があり、整備に係るものである。

問 備品購入費の学校共有の電子機器とはどのようなものか。

答 平成29年度ICTに向けての学習を図るため、アイパットを5台教育委員会が管理し、各学校に貸与するというものである。

る。そして、電子黒板機能のあるプロジェクターを各学校に1台構えるものである。文部科学省では各教室に構えるところ、29年度は各学校に1台構えるところから始めたい。

問 ここ数年、防災用機材の予算計上はあるが、実際組織が立ち上がらないというように思うが、予算の活用ができる対策を行っているか。

答 組織化できていない少人数の自治会や住宅団地と隣接する、あるいは近所の自治会が1組織として活動の形成をとれないか等の交渉を続けている。

◎平成29年度日高村国民健康保険特別会計予算

歳入歳出予算額それぞれ7億7千936万1千円とする。

◎平成29年度日高村簡易水道特別会計予算

歳入歳出予算額それぞれ

2億6千175万5千円とする。

◎平成29年度日高村住宅新築資金等特別会計予算

歳入歳出予算額それぞれ1千544万4千円とする。

◎平成29年度日高村介護保険特別会計予算

歳入歳出予算額それぞれ7億4千293万5千円とする。

質疑

問 財源不足から高知県財政安定化基金より、不足額の貸し付けを受けるということになっているが、今後の見通しを聞く。

答 介護保険会計は3年間で計画を立て、3年間に必要な第1号被保険者分の保険料を集めて運営することになっているが、今回計画していたものより給付費が多額になり、全体の22%が1号被保険者で負担することになっているが不足が生じ、今回借り入れることになっ

た。この計画は平成29年で一区切りしますが、借り入れた金額は、次の3年間で返還しなければならぬので、必要経費に借入金額を合算し、介護保険料の算定額となる。

問 介護保険料が上がっていくということになる訳か。

答 現予算上では1千400万円少々借り入れることになつていて、約2千人の1号被保険者で考えても次の年間で通常の基準額の方で、年間約2千300円程度の増となる。この額は、予算不足となり借り入れを行った場合であるが、利用料、給付額の増も予測されており、少し多額の値上がりになる可能性がある。

◎平成29年度日高村後期高齢者医療特別会計予算  
歳入歳出予算額それぞれ7千617万8千円とする。

### その他

◎字の区域変更及び名称の変更について

地方自治法第260条第1項の規定により、村内の字の区域及び名称を変更するもの。

◎村道砥石谷妹背線土木構造物修繕工事(本村地すべり工区)の請負契約(第1回変更)について

村道砥石谷妹背線土木構造物修繕工事(本村地すべり工区)の請負契約を変更及び締結したいので、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めもの。

○変更前請負契約額 6千156万円  
○第1回変更後請負契約額 7千630万3千80円

◎村道の路線認定について  
清水工業団地への進入路を寄付していただけることとなつたため、新たに村道として認定するもの。

### 決まったこと 請願・陳情

◎村道寺半田線の拡幅の請願  
提出者(敬称略)  
請願代表者  
南込山自治会会長

岩井 俊一

他14人

採決 全員賛成 採択

継続審議

◎じん肺・アスベスト被害根絶を求める意見書の提出を求め陳情  
提出者(敬称略)  
2016なくせじん肺全国キャラバン実行委員会  
代表委員 角田季代子

継続審議

## 私の意思表明

### 2月第1回臨時会

○賛否の分かれた議案

○:賛成

●:反対

議案	氏名	戸梶章	矢野孝明	森下芳文	横山泰昌	壬生豊秀	野村重夫	森下雅文	岡本光男	西川龍子	尾崎政廣	結果
議案第2号 相互に関連する河川工事及び道路工事により必要となる橋梁の改築に関する全体協定書の第4回変更及び平成28年度協定書の第1回変更について		○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長	賛成多数 原案可決

(2月第1回臨時会 全会一致 2件)

### 3月第1回定例会

○賛否の分かれた議案

○:賛成

●:反対

議案第9号 日高村給水条例の一部を改正する条例		○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長	賛成多数 原案可決
議案第13号 平成28年度日高村簡易水道特別会計補正予算(第4号)		○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長	賛成多数 原案可決
議案第19号 平成29年度日高村簡易水道特別会計予算		○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長	賛成多数 原案可決

(3月第1回定例会 全会一致 18件)

※賛否の分かれた議案は全て掲載していますが、全会一致の議案につきましては紙面容量によりまして省略しています。

※議長は、議決に加わらないが、賛成、反対が同数となったときは、採決権の行使をします。

# 閉会中の委員会活動報告

## 総務常任委員会



委員長 森下雅文

### 森下総務課長より

1. 議会休会中の主な行事、3月議会での提案事項等について報告を受けた。

2. 村有財産の払い下げ申請2件について報告を受け審査を行った。

2月27日(月)午後3時30分より

### 井上教育次長より

議会休会中の主な行事、3月議会での提案予定の平成28年度補正、平成29年度当初予算について、報告を受けた。

### 川村住民課長より

12月議会以降の主な行事、差し押さえ不動産、不動産の公売、そして、第2次全棟調査について報告を受けた。また、補正予算等について報告を受けた。

## 経済建設厚生 常任委員会



委員長 壬生豊秀

2月28日(火)午後3時30分より

### 松岡健康福祉課長より

1. 2月9日に下分ふれあいプラザで「子どもが笑顔の町づくり」と題した人権啓発講演会を開催した。参加者は、43人。

2. 2月19日に、新たに災害医療救護所と指定した「コスモスの里」新館で、福祉避難所立ち上げ及び連携訓練を実施した。来年度以降も実践的な訓練を実施する。

### 藤田産業環境課長より

1. 旧仁淀川中央清掃事務所  
組合清掃工場解体工事

は、12月26日に竣工し、1月10日に竣工検査を受け合格。工事費の支払いも完了した。

2. 望ヶ丘墓地公園は2月10日付で、県より村営墓地の経営許可がおりた。募集区画数は32区画で、1㎡当たりの永代使用料8万7千円。維持管理料3万円を予定している。村の駅ひだかの状況

は、11月から1月までの累計では、前年比で売り上げ122・7%、レジを通過した来客数116・7%と好調に推移している。

4. 売り場面積等の拡大の施設整備事業が、国の地方創生拠点整備交付金の対象事業に決定し、平成28年度補正予算に計上する。

### 大川内建設課長より

1. 簡易水道の料金見直しについては、当面の収支赤字を回避する措置として、水道使用量超過料金の現行100円を110円に改定する条例改正案を3月議会に提案する。改定後は、一般家庭で月額約200円の増額、料金収入は、年約790万円の増収見込みである。

2. 公営住宅夢団地の払い下げ希望者は、4人いる。今後、方針を決定していく。



下分ふれあいプラザ

**日高村治水対策  
特別委員会**



委員長 戸梶 章

2月27日(月) 午後1時  
30分より

**大川内建設課長より**

1. 国土交通省が所管する新規放水路呑口部の用地取得交渉は順調に進んでおり、平成29年度予算での契約完了を予定している。また、斜坑部用地の借地契約も平成29年度初旬での契約完了を目指している。

2. 高知県が進める残土処分場の場内進入路工事は年度内に完成させ、場内調整池工事についても平成29年10月8日の完成を目指している。また、岡花調整池付近では、日下川床上

浸水対策特別緊急(その1)工事が進められている。

3. 日高村が所管する局地的低地部への対策について。

①本郷岡花地区は、大和田川のJ R横断部の水路断面が小さいため、この部分の流水断面積を約2.7倍に拡幅する案で対応を検討している。

②岩目地竜石地区については、家屋の嵩上げ及び排水ポンプを2台増設する案での対応を予定している。

③馬越・馬越南地区については、周囲堤及び排水ポンプの新設案での対応を予定している。

④平成26年8月台風12号による浸水高さを幅30cm、高さ60cmの表示板3枚程度を主要な箇所3に明示し、村民の防災意識の高揚を図る。



土佐市の可動堰を視察

# 庁舎建設 — 地方財政 —



野村重夫議員

## 一般質問に5氏が立つ

**質問** 国家予算(案)の地方財政の中に、市町村役場機能緊急保全事業が新規に創設されている。これは新対策基準、1981年以前に建てられた耐震化が未実施の市町村の本庁舎の建て替え事業だ。

**消防庁の調査では、市町村の本庁舎、災害耐震本部が設置される庁舎が耐震化が未実施なのは、全国に473あった(2015年末調査)。そのうち代替施設を指定している418のうち55が代替施設も耐震化も未実施だった。日高村の現状はどうか。**

**答弁** 森下総務課長

現在の本庁舎は昭和41年に建設された新耐震基準である昭和56年以前のものであり、耐震性が十分でないことが予測され、震災等による倒壊の危険性が高く、防災拠点、役場機能の喪失が懸念さ

れる。災害本部の代替は現在図書館を予定している。

**質問** 今年この事業を利用して、庁舎を建て替えることになるということですが、被災にあたっては業務継続計画(BCP)の策定を求めている。本庁舎における指令系統や代替施設等を定めた計画書だ。どのように考えているか。

**答弁** 森下総務課長

この公共施設等適正管理推進事業債は、採択要件に公共施設等総合管理計画に基づいて実施される事業であることに加えて、個別施設ごとの長寿命化計画に基づく事業であって、建て替え後の庁舎を業務継続計画に位置付けるものになっている。来年度策定の予定である。

**質問** 今年度から建て替えていく事業費は、表1の経費の割合を見てください。大型事業で財政面でも、ほかの事業に影響

がないような財政運営と福祉の日高村が後退しないよう。

**答弁** 谷本副村長

建設にあたっては、4年間ということなので、現状では平成32年度早々に発注し、平成33年度には完成の予定で進めたい。また、財政的な面というところと厳しい状況であるということとは変わりが無い。

## その他の質問事項

- 社会保障関係費の削減。
- 優良橋の架け替えを。
- 図書館について。



暮らしやすい地やヒダカムラチヤ

やるしかない! 「ひだか村」

# 日下川床上浸水対策 特別緊急事業の見通しは



森下雅文議員

質問 新放水路の供用開始は、予定通りとなるか。

香口部の詳細設計は決定したか。河床洗掘対策工は検討されているか。地元住民への説明は、いつになるか。

答弁 大川内建設課長

平成32年度内の完成を目指し、準備を進めている。香口部の詳細設計は、平成28年度末を目標に進めており、河床洗掘対策については、これを基に対策工の検討を行い、方針が決まり次第、地元説明会を行いたいと考えている。

質問 残土搬出路となるJR沖名踏切の改良の見通しは。

答弁 大川内建設課長

平成29年度に用地を取得、平成30年度の改良工事を予定している。

質問 江尻の県道から土捨て場までの、搬出路工事着工はいつか。

答弁 大川内建設課長

現在、国土交通省において工事発注手続きが進められており、契約手続きが完了後、速やかに着手する予定と聞いている。

## 住家の耐震改修について

質問 県は、住家の改修の必要性が明らかでない場合、診断を省いて設計から始

める仕組みを来年度から導入するが。

答弁 森下総務課長

村も対応できるような、要綱等を改正する予定にしている。

## 役場庁舎建て替えの見通しについて

質問 耐用年数の築50年を迎え、建て替えが急がれるが、検討の状況はどうか。予算規模は20億円程度か。他の施設との複合はあり得るか。

答弁 谷本副村長

現在、平成29年度に基本計画の策定、31年度に実施設計、32年度に建設工事着工の予定。規模は2千600㎡まで、予算は多少の増減がある。複合施設も視野に入れて検討している。

質問 庁舎建て替えに関連して、庁舎西側の村道拡幅を検討するとのことだったが、具体的にどのようなように考えているか。

答弁 大川内建設課長

歩道の設置が必要と考えている。幅員は広いほど良いが、庁舎建設を考慮した幅員になる。

## 高齢者の移動支援について

質問 地域包括ケアとも関連し、高齢者の移動支援が大変重要になる。デマンドバスもあるが、NPO法人が国の認可を得て移動支援を行っていている例がある。検討できないか。

答弁 森下参事兼室長兼検査監

高齢者の移動支援については、検討している。かなければならない。現在、デマンドバスは1台で運行しており、質問の内容についても検討したい。

## その他の質問事項

- 産業廃棄物処理施設について。
  - 龍馬チャレンジについて。
  - 企業版ふるさと納税について。
  - がん・脳卒中・心臓病対策について。
  - 次期学習指導要領について。
- 他18件



改築を待つ役場庁舎



# 政府の課題は働かせ方改革



森下 芳文 議員

質問 「働き方改革」には疑問がある。なぜなら働き方というならば、労使が対等平等な立場で、働く者が自由に労働条件を選択できる条件下にある

なら、「働き方改革」という言い方が妥当かと思うが、今日のように労働者が極めて劣悪な状況で労働を強いられ、雇用形態も非正規雇用であったり、労働組合もない条件下で働かされている。1月18日の高知新聞は、社説で論陣を張っていた。「働き方改革」ではなく「働かせ方改革」を政府が取り組むべき喫緊の課題だと。村長の見解を問う。

答弁 戸梶村長

人は宝、財産であるという視点を持って、労働時間に真剣に向かわなければいけない。「働かせ方改革」という新しい切り口の考え方の転換が必要と思う。

## 非正規雇用は

### 亡国政策

質問 少子時代の根本原因は。宝の人が減っていくことは、国家にとってゆゆしき問題。私に言わしたら亡国政策だ。限定さ

れた職種でスタートさせた非正規雇用を際限なく拡大させて、若者に人生設計の見通しができない時代をつくった。歴代政府の雇用政策の誤りだと思うが村長の見解を問う。

答弁 戸梶村長

言われるとおり、非正規雇用で経済的に非常に不安定な状態で、結婚もできないということとは、統計的な数字とかアンケートの結果にも出ており間違いなく、そういう雇用形態を変えていかなければこの根本的問題は解決しない側面はあり同時に、結婚や子育てについての意識改革も必要。

## 過労死・過労自殺をなくせ

質問 過労死等防止対策シンポジウムに参加して、身近な方を過労死や過労自殺で失った方の声を聞くにつけ、今日までの労働法制は抜け道だら

けで、いくらでも働かせられる状態だと思いい知らされました。最近残業問題が政治課題になっているが、会議の構成メンバーを見ると財界の言いなりになる、歪んだ労働行政に落ち着くと思うが村長の見解を問う。

答弁 戸梶村長

経済界と労働界、当然にそれぞれ立場は違いますが、議論の中心は生きていくためにどうしたらよいか、それぞれの立場を理解して理論構成が必要。

## 貧困の連鎖を断ち切るには

質問 「見えない貧困」NHKが報道したこの番組で、安定した仕事に就けず幾つものアルバイトで時間がない、お金がない。親の背中を見て子どもたちが自分の学費稼ぎではなく、生活費稼ぎにアルバイトを幾つもやっている実態が報じられた

が、この貧困の連鎖を断ち切るには、今何が必要か、村長、教育長に問う。

答弁 戸梶村長

教育を付けて正規労働に就ける。これが一番大事と思う。

答弁 片岡教育長

現在の状況を考えて緊急的な対策として給付型の奨学金制度の充実も重要であると考える。そうした取り組みと合わせてよく言われておりますように①義務教育の完全無償化を目指す。②高等教育を受ける機会の均等化を図ること。そして、私が一番取り組まなければならぬと考えるのは、子どもが基礎学力を育み安定した家庭の中で成長できる環境をつくることであると考える。



# 保育料の軽減策で人口増を



西川龍子議員

**質問** 人口減少の今、保育料の軽減策は日高村の将来への投資と思っている。第1子は半額。第2子以降を無料化にすることで、安心して子育てや出産に踏みきっていたら、高知市に近い日高村に定住していただけたらと思うが。

**答弁** 井上教育次長

保育料の軽減策については、村としてもできる限りの支援を考えると、ころである。これまでも、保育料の軽減策を実施し

てきたが、29年度の保育料については、国の基準額に対して半額の約50%の保護者負担額とし、2千万円超の一般財源の投入を予定している。第3子以降は、3歳未満時の保育料無料であったが全年齢につき無料とし、第2子については、同時入所の保育料2分の1軽減から無料へと拡充を図っている。

## 教育環境の充実を

**質問** エアコン生活環境の中で、1日の大半をエアコンなしで過ごす学校生活には無理があり、集中して勉強にいきそしめ、力向上を果たすためにも、村内小中学校の各教室にエアコン設置を行い児童生徒



能津小学校

の健康と教育環境の充実が大変重要と考えるが。  
**答弁** 片岡教育長  
各教室へのエアコンの設置、トイレの洋式化、照明のLED化など学習環境の整備の必要性は、村長、副村長にも認識していただいている。しかし、役場庁舎の改築の計画もあり、今後、財政運営の中でできる時期を検討していく。29年度は、日下小学校の体育館の屋根の塗装と修繕を計画している。

## 入学準備を安心して

**質問** 就学援助金は入学後の6月に支給されているが、これを3月支給にすると補助対象外となり実施されていないが、近年3月支給する自治体が拡大している。公明党の国会議員が文部科学省の委員会で質問を行い、副大臣は「大変貴重な指摘を頂いた、事務方で現在検討しているが、速やかに行いたい」との答弁があった。入学前には高価なランドセルや制服の購入、あるいは部活動の費用等が必要となるため、入学前に就学援助金の支給をと思うが。

また、母子父子寡婦福祉基金貸付金制度で、修学資金、就業資金、就学支度資金、就職支度資金が保証人なしで無利子で借りられる。これは、1人親家庭にとって大変喜ばしい晴れの日に、安心して我が子を送り出せると思うが、周知は。

**答弁** 井上教育次長

現在、要保護児童生徒援助費補助金給付は、日高中学校24人、日下小学校21人、能津小学校3人となっている。国の方でも、この補助金を入学前に出せるよう検討を行う動きがあり、注視しながら村として今後実施に向けて検討していく。

**答弁** 松岡健康福祉課長

母子、父子、寡婦福祉基金貸付制度は給付ではなく貸付制度であり、この制度の周知と相談があれば説明と紹介を行い、有効に活用できるようにしたい。

## その他の質問事項

- 高齢者対策について。
- 防災対策について。
- 環境対策について。

300有余年の  
治水問題解消へ！



戸梶 章議員

**質問** 鹿兒口付近で県が進める日下川床上浸水対策特別緊急工事について、河川構造や施工方法等に関する日高村の判断を問う。

**答弁** 大川内建設課長  
日下川や戸梶川流域全体が軟弱地盤であり、対策として鋼矢板を圧入し、安全率1.2を確保するとともに、家屋への影響についても傾きが1千分の1以下に収まるように設定されている。



日下川床上浸水対策特別緊急工事の視察

**質問** 平成29年度内の完成を目指している村内の浸水予測システムの信頼性をより高めるためにも、累計雨量が350mmを超えるると予測される降雨事例についての記録を残すべきだと考えるが。

**答弁** 大川内建設課長  
新たな日下川浸水予測システムは、リアルタイムでの実績数値を基に浸水予測を行うものであり、これらの数値がシステムの検証・評価に活用されるものと考えている。

より良い  
日高村に向け！

**質問** 日高わのわ会事務局長が発表された「認め合い助け合って」の講演について、村長・副村長の思いを聞く。

**答弁** 谷本副村長  
年をとっても障害を持つっても、認め合い助け合い、そして役割を持ってその人らしく暮らせる日高村を目指し活動され

ています。行政は一般的に縦割りで事業を進めてきたが、従来のやり方から横との連携を深めることで成し得た内容が記載されていました。より良い地域創りを目指し組織として頑張ってきたことに敬意を表します。

**答弁** 戸梶村長

本当に素晴らしい発想での取り組みを始められており、私も農業クラスタープラン作成に際し、多くの方々の協力なしでは達成できないとの思いで、トマト産業で「活躍できる社会」の実現に向けて「全ての人が活躍できる社会」と追記した。農業法人で幅広い雇用を確保しつつ利益を得ながら、地域に還元できる体制づくり等に期待している。

また、福井県ではNPO法人シーネット福井が、障害者や高齢者、母子の方々の雇用を目指して頑張っている事例もある。

議 会 日 誌

12/16	第1回仁淀川下流衛生事務組合議会臨時会 森下(雅)・横山	1/6	活動 尾崎 日高村農業委員会 壬生	2/1	30	定期監査 野村 南国土佐観光びらき2017 尾崎	10	評議委員会 尾崎 高知県町村議会議長会理事會・高知県町村議会議長会合同役員會 尾崎	27	緊急雇用創出臨時會 緊急基金事業調査特別委員会	15	三重県朝日町議會議行政視察研修來村 尾崎	17	高知県中央西部焼却処理事務組合議 會 西川・戸梶	19	仁淀消防組合吾北分署改築工事完成式神事 横山	20	仁淀消防組合吾北分署改築工事完成祝賀會	21	例月現金出納検査 野村	22	例月現金出納検査 野村	24	第22回日高村老人福祉大会・第8回日高村高齢者の集い 尾崎	24	緊急雇用創出臨時特別委員会	26	大川村議員研修會來賓出席 尾崎 四国四県町村長・議長大会決議事項を高知県への要望	27	緊急雇用創出臨時特別委員会	28	こうち人づくり広域連合議會議第30回定例会・高知県後期高齢者医療広域連合議會議全員協議會及び連合議會議第25回定例会 尾崎 経済建設厚生常任委員会
20	緊急基金事業調査特別委員会 森下(雅)・森下(芳)・西川・壬生・戸梶(尾崎)	13	議員行政実務研修會 西川・森下(雅)・戸梶	6	5	緊急雇用創出臨時特別基金事業調査特別委員会 尾崎・森下(雅)	19	仁淀消防組合吾北分署改築工事完成式神事 横山	20	定期監査 野村	21	例月現金出納検査 野村	22	例月現金出納検査 野村	24	第22回日高村老人福祉大会・第8回日高村高齢者の集い 尾崎	24	緊急雇用創出臨時特別委員会	26	大川村議員研修會來賓出席 尾崎 四国四県町村長・議長大会決議事項を高知県への要望	27	緊急雇用創出臨時特別委員会	28	こうち人づくり広域連合議會議第30回定例会・高知県後期高齢者医療広域連合議會議全員協議會及び連合議會議第25回定例会 尾崎 経済建設厚生常任委員会								
20	緊急基金事業調査特別委員会 森下(雅)・森下(芳)・西川・壬生・戸梶(尾崎)	20	議會広報発行調査特別委員会 西川・戸梶・岡本・野村・森下(芳)・(尾崎)	7	7	全国町村議會議長會定例理事會・四国地区町村議會議長會臨時會 尾崎	20	定期監査 野村	21	例月現金出納検査 野村	22	例月現金出納検査 野村	24	第22回日高村老人福祉大会・第8回日高村高齢者の集い 尾崎	24	緊急雇用創出臨時特別委員会	26	大川村議員研修會來賓出席 尾崎 四国四県町村長・議長大会決議事項を高知県への要望	27	緊急雇用創出臨時特別委員会	28	こうち人づくり広域連合議會議第30回定例会・高知県後期高齢者医療広域連合議會議全員協議會及び連合議會議第25回定例会 尾崎 経済建設厚生常任委員会										

3 / 1  
 壬生・矢野・西川・岡本・戸梶  
 県立佐川高等学校  
 卒業証書授与式・  
 祝賀会 尾崎  
 (財)高知県市町  
 村振興協会第6回  
 理事会 尾崎

2  
 議会運営委員会  
 森下(雅)・壬生・西川・横山・森下(芳)・(尾崎)

3  
 第2回国民健康保  
 険運営協議会

9 / 15  
 第1回日高村議会  
 定例会

# 編集後記

年度も改まり桜の季節となりましたが、今年は入學式が満開の桜の下で開かれる。例年よりも開花が遅れる異常気象の下で、稲作は苗の育ちが悪く、植え付けに苦勞するありさまです。

地球温暖化がいわれる中で低温障害も心配しなければならぬ、やっかいな状態の自然現象です。

一方、世界に目をやれば、アメリカによるシリア爆撃など、世界の平和を脅かす出来事が次々と起こり、70年余り続いてきた日本の平和もいつ崩れるかと心配せざるを得ません。

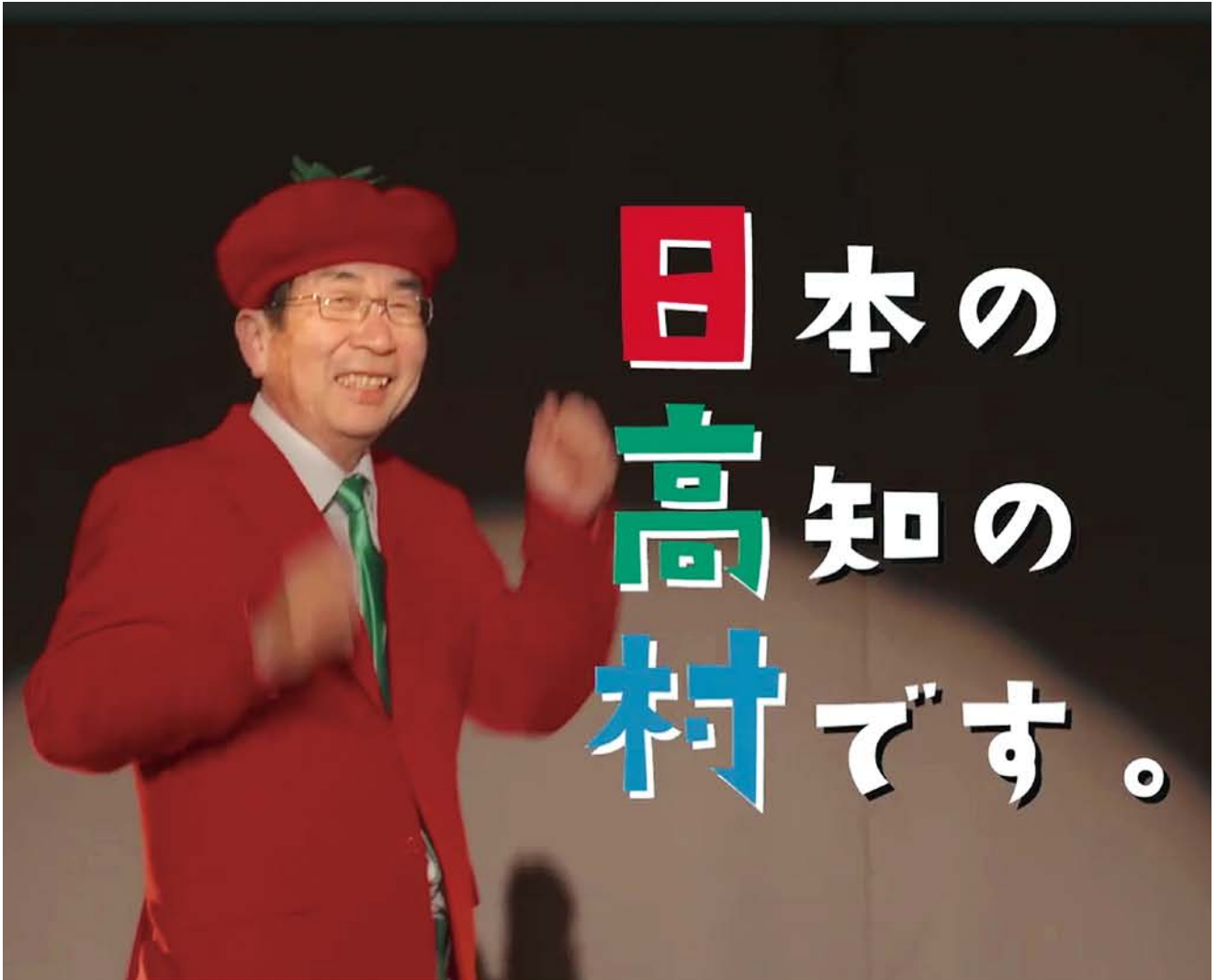
国内政治に目を向ければ、連日、森友学園問題でにぎわっており、さらに犯罪を計画段階で処罰する「共謀罪」の趣旨を盛り込んだ「テロ等準備罪」を新設する組織犯罪処罰法改正案が国会で論議されるようになってい

る。定義について曖昧さが残り、捜査機関の思惑一つでどのようなにも解釈されるような危険性を含んだ法案が現実には国会の審議日程に上がっていることは「横浜事件」等、治安維持法の下で人権が蹂躪されてきた歴史の事実を照らしたとき、私

たち地方議会  
 の者も注視し  
 ながら、国政  
 の動きを監視  
 しなければと  
 の思いをいた  
 すところでは  
 す。



日高村生涯学習フェスタでの一場面



やるしかない!「ひだか村」・頑張れ!踊るリーダー戸梶村長

次回議会は、6月8日(木)午前10時に開会の予定です。お気軽に、傍聴にお越しください。

広報委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。

発行責任者

議長 尾崎 政廣

議会広報発行調査特別委員会

委員長 西川 龍子  
副委員長 戸梶 章  
委員 岡本 光男  
委員 野村 重夫  
委員 森下 芳文

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使用しています。